

各 位

2026 年 10 月 5 日
株式会社 山と溪谷社
<https://www.yamakei.co.jp/>

図案なしでできる！身近な植物を使って作る『草花刺繍 染めて、型取りして、刺す』を刊行！

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、『草花刺繍 染めて、型取りして、刺す』（Veriteco 浅田真理子／著）を刊行いたしました。



庭や公園、散歩道で見つけた葉や花を
なぞってできるオリジナルの刺繍

手芸初心者にとって、図案を布に写すところから始める刺繍は少々ハードルが高いもの。そこで、本書は図案なしでできる草花の刺繍を紹介します。著者は瀬戸内・豊島（てしま）で野山の散策や栽培から始まる手仕事を届ける作家・Veriteco 浅田真理子さん。本書は身近な植物を使って糸や布を染めるところからスタートします。特別な道具や技術はいりません。糸や布を染めなくても、市販のものを使って葉や花を型取りするところから始めるのもよいでしょう。ぜひ自分の好きな草花でオリジナルの刺繍を作ってみませんか。

◎Part1 染める



植物から抽出した染料で糸や布を染める草木染めの方法を紹介しています。タンポポ、ヨモギ、黒大豆、桜の落ち葉、枇杷、椿、栗など身近な植物を使用。同じ植物でも時期や植物の状態によって、染まり方はさまざま。時間とともに色の変化も楽しめます。

◎Part2 型取りする



図案をトレースするのではなく、本物の植物を布にのせ、輪郭をなぞって型取りする方法を解説。自分の好きな葉や花を分解したり、観察したりしながら仕上げます。刺繍しなくても、この型取りだけをひたすら行う作業は没頭できて癒やされます。

◎Part3 刺す



糸や布を染め、草花を型取りしたら、いよいよ刺繍していきます。本書に掲載している刺繍は、難しいテクニックはありません。ステッチの種類も少ないので、初心者でも挑戦しやすい刺繍です。

◎Part4 アレンジする



植物の種類や色の組み合わせで無限に広がるアレンジのアイデア。木の実の標本箱、ブローチ、バッグなど。花のフレームをそのまま飾るだけでもインテリアアイテムの一つになります。

■著者プロフィール

Veriteco 浅田真理子

栃木県生まれ。東京での作家活動を経て、2015 年、夫婦で香川県の豊島に移住。島の植物を使った草木染めと繊細な手仕事で、大人の女性のための装身具を作り、全国各地を旅しながらさまざまなイベントに出展している。著書に『Veriteco の草木染め 春・夏・秋・冬・手づくりのある暮らし』（グラフィック社）、『Veriteco の刺繍図鑑』『Veriteco の布花図鑑』（ともに文化出版局）がある。

HP: <https://veriteco.com>

Instagram: @veriteco

■書誌情報

書名: 草花刺繍 染めて、型取りして、刺す

著者: Veriteco 浅田真理子

発売日: 2026 年 10 月 5 日

定価: 2,200 円 (本体 2,000 円 + 税 10%)

判型: B5 判

ページ数: 104 ページ

ISBN: 978-4-635-49081-8

<https://www.yamakei.co.jp/products/2826490810.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930 年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。

さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀）を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：岩名

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>